



ŌMIYA NEWS



No.50 2024年10月12日 JR東労組大宮地本

9月の鉄道営業収入(自社)は前年比 108.1%!! 上半期は前年比 105.8%を達成!!
厳しい労働実感の中、職場の努力により安全輸送を確保し、大幅増収を実現!!

■9月期の鉄道営業収入(※自社取扱分推計値)

※10月10日交通新聞の報道より

	定 期	定期外			合 計
		近距離	中長距離	合計	
前年比	106.5%	106.7	110.9	108.7	108.1

■上半期の鉄道営業収入(※自社取扱分推計値)

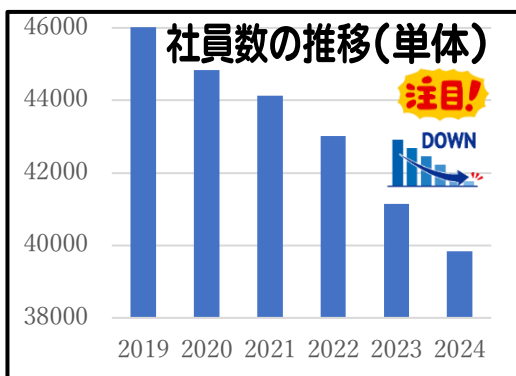
※10月10日交通新聞の報道より

	定 期	定期外			合 計
		近距離	中長距離	合計	
前年比	102.4%	106.0	108.1	107.0	105.8

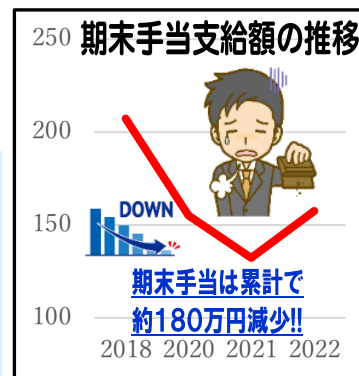
要員不足や自然災害の多発等大変厳しい状況の中、「融合と連携」や複数箇所勤務、定期券や繁忙期多売対応、インバウンド対応、出札窓口削減後のお客さま対応と安全輸送の確保に取り組んだ結果、**9月期の鉄道営業収入及び上半期の累計は前年を大きく上回る実績を達成!!**



■一方、労働実感は厳しくなるばかり!!



本体社員は5年で6200人も減少し、ついに3万人台に!!



コロナ以降、
期末手当は約180万円減少!
さらに、定昇カットにより約11万円減少!

賃金も社員数も減少する一方、業務は複雑化し負担はさらに増大! 労働実感は厳しくなるばかり!

会社は今こそ年末手当満額回答で職場の努力に報いるべきだ!!
私たちの賃金は本当にこのままで良いのか!?全職場からたたかいを創り出そう!!